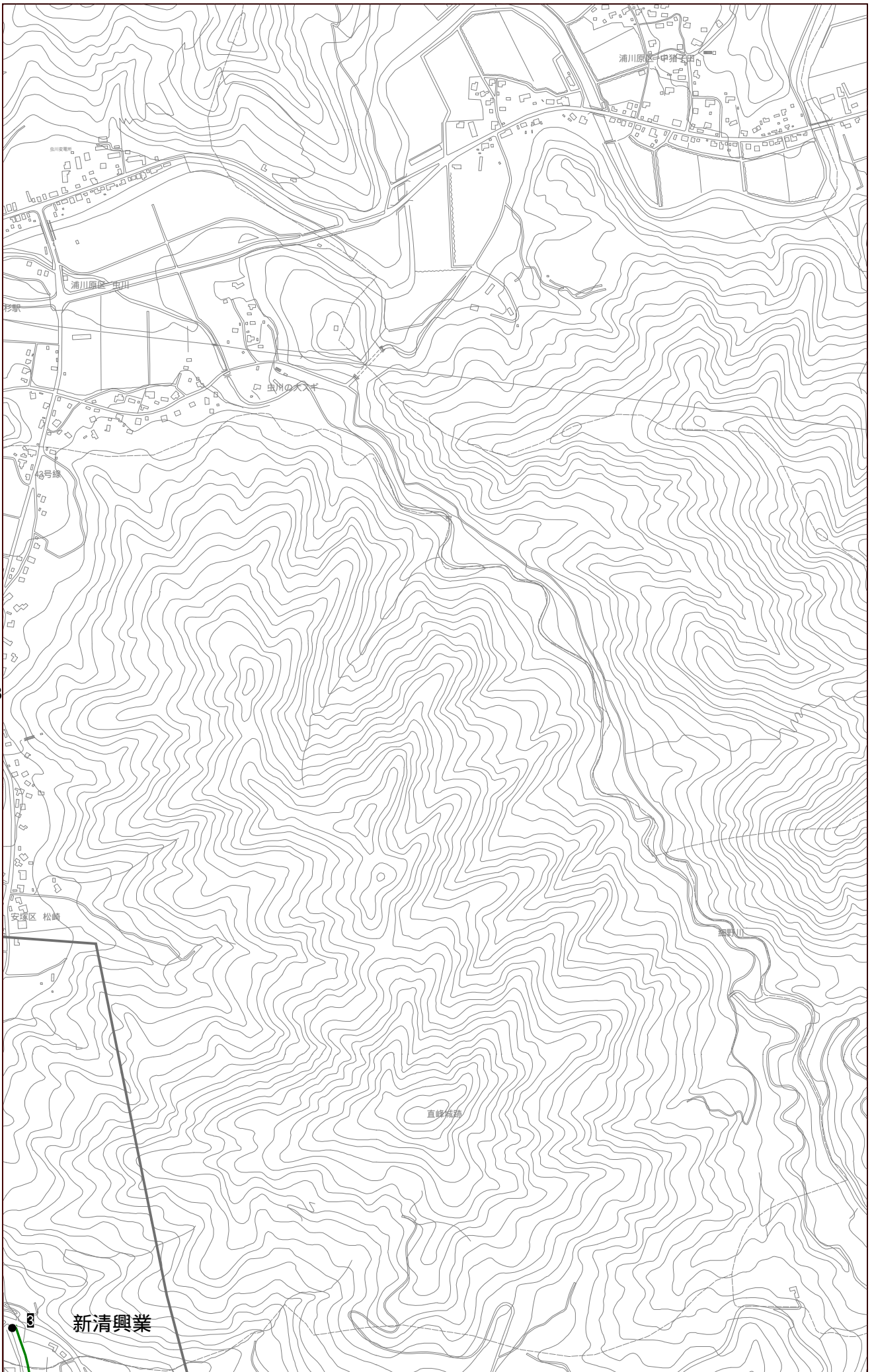


6 歩道除雪路線図

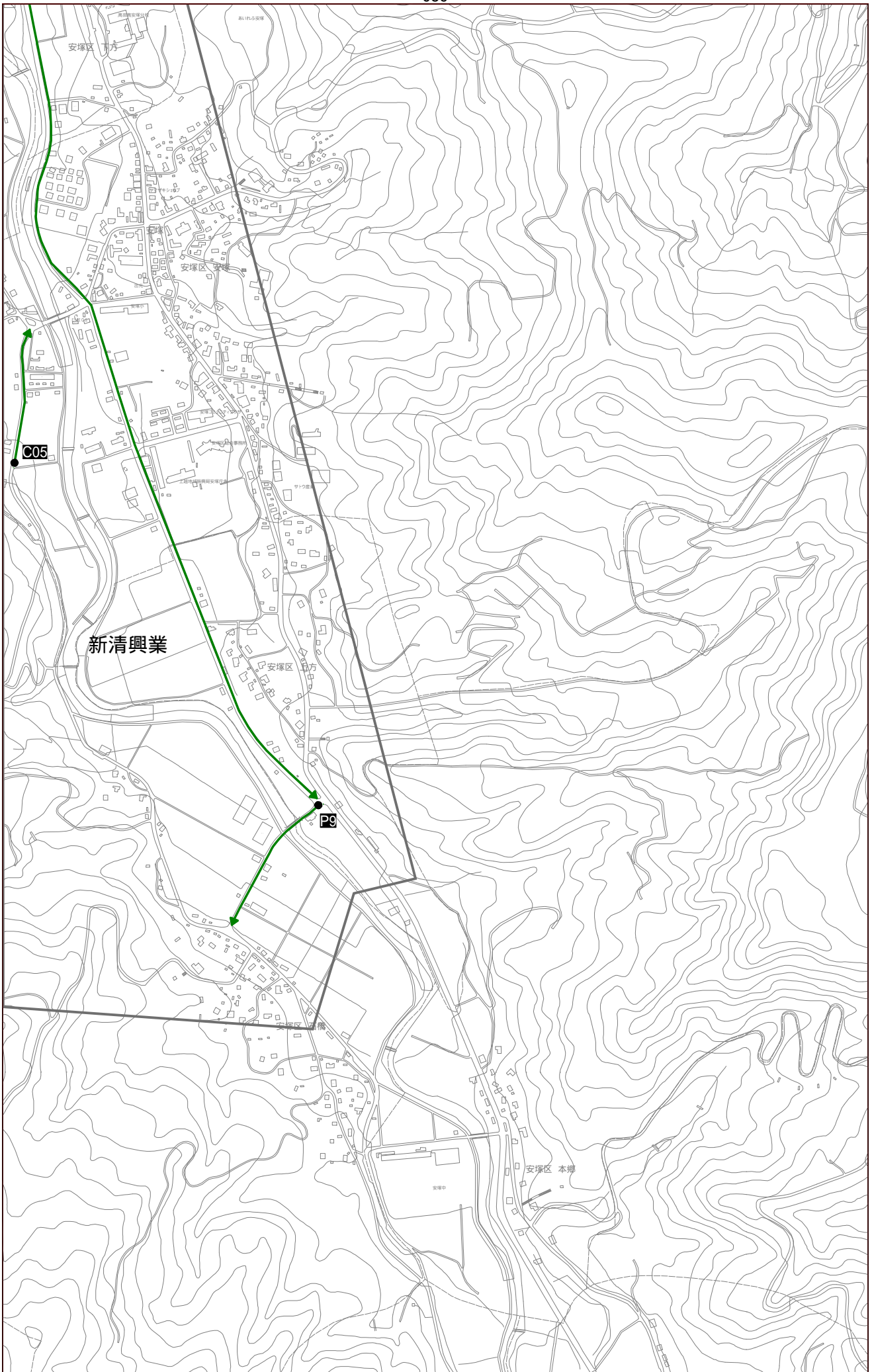
歩道除雪路線凡例	
	早朝除雪路線
	日中除雪路線



089



088



上企第 37637-16 号
令和 4 年 11 月 10 日

安塚区地域協議会
会 長 松 苗 正 二 様

上越市長 中 川 幹 太
(企画政策部企画政策課)



新市建設計画の変更について（通知）

令和 4 年 10 月 21 日付けで答申のあった諮問第 113 号新市建設計画の変更について、
下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

新市建設計画の変更について、計画を変更する手続きを進めることとします。
今後、パブリックコメント、県との法定の協議を経て、令和 5 年上越市議会 3 月定例
会に議案を提出する予定です。

上高第 37666 号
令和4年11月11日

安塚区地域協議会
会長 松苗 正二 様

上越市長 中川 幹太
(福祉部高齢者支援課)



安塚かたくりの家の廃止について (通知)

令和4年10月21日付けで答申のあった諮問第115号：安塚かたくりの家の廃止について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

諮問のとおり、安塚かたくりの家を廃止することとし、令和4年上越市議会12月定例会に所要の条例案を提出します。

R4. 11. 16 自主的審議事項に係る小委員会の記録

●前回の小委員会における決定事項

- ・次回改めて全員で集まって協議を行う。
- ・3つ程度の分野にテーマを絞ったうえで分科会を立ち上げ、委員全員から各分科会に入ってもらおう。

●今回の小委員会における協議内容

(1) 各自検討してきた内容を発表（主な内容を記載）

【新保委員】

- ・観光、情報発信、コミュニティの3分野に分ける。

【中村委員】2案

- ・アンケートや意見交換の結果を踏まえ、委員それぞれが取り組みたいテーマを決めて、同じような考えを持った委員同士でグループを組む。
- ・地域の魅力等の発信、人口減少、地域住民の困りごとの3分野に分ける。

【外立委員】

- ・人口減少率の鈍化を目標に設定すべき。
- ・コミュニティ、観光施設、情報発信、廃止施設等の利活用の4分野に分ける。

【松野委員】

- ・生活、観光、情報発信の3分野に分ける。

【吉野委員】

- ・アンケートや意見交換を通して見えてきた一番の課題は人口減少であり、人口減少率の鈍化を目標として明確に設定すべき。（2040年に区内人口1,000人を維持）
- ・人口減少率の鈍化を達成するために世代ごとに有効な施策を検討する。

【石田副会長】

- ・人口減少率の鈍化のような数値目標はあってもよい。
- ・生活（福祉）、経済（観光）、情報発信の3分野に分ける。

【松苗会長】

- ・当初3つ程度の分野にテーマを絞って分科会を立ち上げることを想定していたが、委員には専門性があるわけではないため、あらかじめテーマを決めずにグループで自由に話し合うという方法でもよい。

(2) 各委員からの意見を基に協議

- ・ 人口減少率の鈍化を念頭に置きながら、グループに分かれて世代ごとに有効と思われる事業等を検討する。(各グループがそれぞれ全ての世代について検討)

世代の分け方 (仮)

- ①0歳～18歳
- ②19歳～49歳
- ③50歳～